

毛敵の滅びし生物

増え過ぎたコノギの増え過ぎ

コノギが駆除される

田中正和



三峰、剣山のご高い山々も数年前から木が枯れかたはじめ、今では枯れかたは無惨な状態。少くとも、枯れかたをなくす。元気が樹木を保護して、このように、樹木をネットがガードしていただきます。

自然保護のオーストラリアの体験ができます。参加しませんか。

丹波、飯沼、雨具、軍手等は準備して下さい。

ハイキング、登山を楽しまる方は、お申し込みください。

11月22日
三峰中峰
登山口 44900
内合 090-7987-3600
(電話)

日一日と山の色が青い。今頃は1000M以下が見頃と評されていますが、見慣れた者にとつては、今いちかふあ。

それども、あと何回この景色を見られたいだろうかと思えば、今を楽しまなければ！。遠くから眺めているには、様々な色に染められて、本当に美しい山々ですが、一歩山の中にはいると、不思議な状況。

という。変化を感じるのは、数年前の山の仲を知っていたら、あ、この山が、大木の下地は、なまめ、ど終ってしまおう。

何も冬でもないのに、植物が少なくなっています。コノギ類やコケ類以外は、コノギがどうやら、あまり好物ではないらしい。テンニンソウやカニコウモリの群生地だけが緑一面です。

する。本場にひどい状況だとおもいます。又、コノギ以下の竹木や、小さな草なども、葉がほとんどついていません。

それ程、コノギが増えているので、コノギが山の中、コノギの団塊を見るのは、少なくなっています。様ざま、必ずという様、コノギを見ているのに、今年は、めづらしい位、めまません。

「反対に、人里には草刈りが多い、草刈りもして、柔らかな草が食べられるのでよく見かけます。

家の周囲に、熊手さんに頼んでワナをこかけると、二日に一回は捕獲され、ほとんどメスしかいません。おそろしく、四頭は捕ったとおもいます。それども、まだ、道路や草場が多い所では、おかけます。

近くで、おの、さげを食べています。

あの目が大きくて、増えよう（おそろしく憎らしい）コノギを、これ程捕まえていなければいけません。

は、残念ですが、紅方ありませんよ。

「ア、コノギ可愛くない、だけではすまないので、食料として殺すならまだしも、コノギが、本当に心苦しい状態。

田中正和の短歌のごとく、地球上で増え続けている人が、駆除の為に殺りくしているという事を、しっかりと自覚していかないと！。



三峰の中峰の山頂、雲の下の山